



福岡市城南区梅林 2-11-9
陶芸工房フラクタル
TEL&FAX: 092-577-5769
<http://www.yurasan.com>



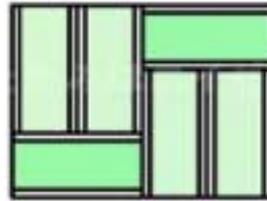
陶芸工房フラクタル

こんにちは、フラクタル流の第三号です。
陶芸工房が発信するニューズレターのわりには陶芸に関することがあんまりのつてないじゃないかといわれそうですが・・・おっしゃる通りです(笑)
陶芸のことが知りたいかたは、どうぞ工房の方にお越しください。ここ数ヶ月、ゆらぎさんの体調がすぐれず、なにかと迷惑をおかけいたしました。教室のスケジュールの件で、わがままをご了解いただきありがとうございます。おかげさまで、ゆらぎさんもなんとか回復しました。
さて、猛暑もそろそろなりを潜め季節は確実に秋に向かっていっています。
秋は陶芸をやるのにもってこいのシーズン。お知り合いの方で、陶芸に興味のある方を是非さそってあげてください。

ポリネーター？

蜜蜂や蝶のように花の受粉を手伝う虫たちのことをポリネーターといいます。
この虫たちが大変な危機に直面しているようです。原因は多量に使用される農薬。特にネオニコチノイドといわれる農薬は神経毒で、この農薬のかかった植物にふれた蜜蜂は方向感覚を失って、帰巢本能が無くなり徘徊して死んでしまうそうです。
我が工房のグリーンカーテンにと植えた10本のゴーヤ。見事なカーテンになったものの肝心のゴーヤその物はあまり出来ませんでした。

皆さんにおすそ分けできなくて残念。
全国的に蜜蜂がいなくなっているようです。どうもゴーヤのなりが悪いのもそのせいかな？ そうですね今年もトンボの姿をあまり見ない。自然が何かを警告しているようです。



フラクタル

先日、大手建設会社の1級建築士と話しましたら、フラクタルという概念は、建築の世界でも昔から重要な要素となつていっています。例えば、「畳の形」
これは、横のサイズが縦の二分の一が基本で2枚並べると正方形になります。だから何帖敷きでも綺麗に収まるのだそうです。左図のような繰り返しで十畳でも百畳でも出来ていく訳ですが、まるでパズルですね。

生徒さんの作品紹介



これはまだ小学生のマヒロクんの作品
剣竜ステゴザウルス(体長26cm)

タニシのテレポーション

＜連載その3＞ 由良作
シラサギに襲われたタニシは悲惨である。一撃で殻ごと突き刺されヤラレタ！と感じる間もなく肉を食いちぎられる。

とある夕暮れ時、田んぼの上空をシラサギが旋回していた。

ふと見ると泥を身体に塗り忘れたのか、爺さんらしきタニシが、えらく目立つ格好で悠然とあぜ道を歩いている。あ～、あのじいさんヤラれるな。

案の定、上空のシラサギは爺さんめがけて急降下してきた。サギは着地するやいなや、その鋭いくちばしで爺さんを一突きに・・・！！

無残に砕かれた殻、その辺に飛び散る爺さんの肉片・・・と思いきや、首を上げたシラサギの口ばしには、殻ごと貫かれているであろうタニシの姿がない。爺さんが消えた！

面くらったシラサギがそこいらじゅうをやみ雲に突付いて探しているが、どこにも見当たらない。ひょっとして、この爺さん瞬間移動をしたのか？
(続く)



バック No は FACEBOOK
「福岡の陶芸教室フラクタル」

陶芸の話



これが以前飯碗グランプリで「ゆらぎさん」が入賞した作品。作品名「お箸のせちやった碗」といいます。頂いた賞は、あの有名な永谷園のスポンサー賞、1000を超えて作品の中でトップ10内に入りました。

オススメのお店などナド

最近出会った自家焙煎のコーヒーショップ。コーヒーなんてどこも大同小異だと思ってましたが、ここのコーヒーは一線を画している。実に美味です。



ALACOFFEE

城南区別府 3-1-3
TEL:092-821-2533 定休・水曜日
OPEN 11:00am